7.今から備えよう!

~ 備えがあれば、地震にも立ち向かえる~













(C) やなせたかし

南海トラフ地震を防ぐことはできんが、 事前に備えておくことで、 被害を最小限におさえ、避難生活の 助什になることがあるんじゃ!



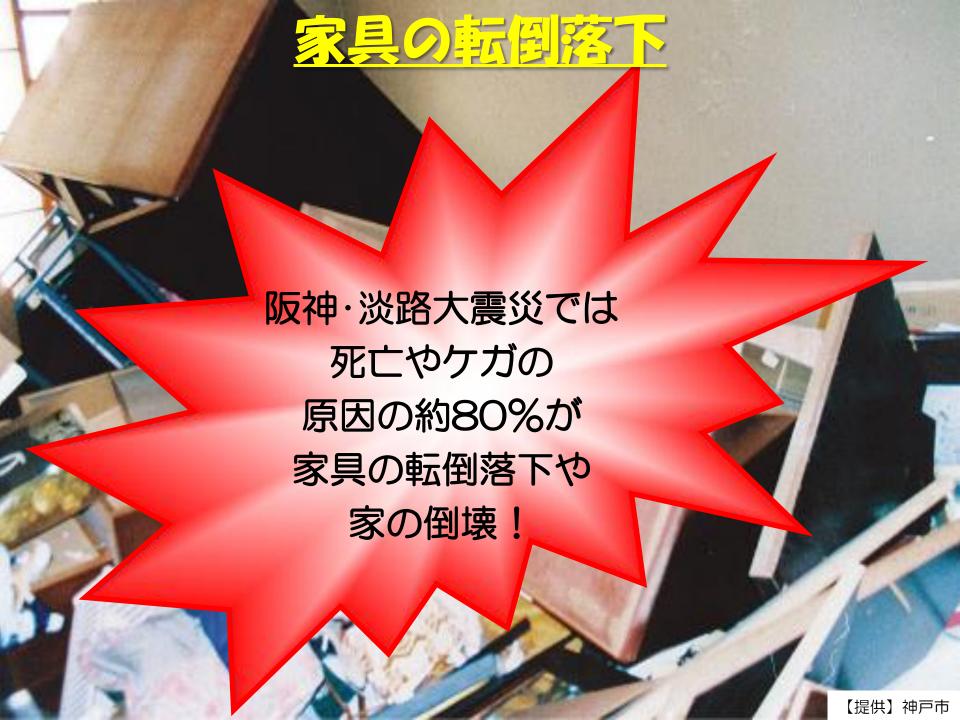


阪神・淡路大震災では



家屋の倒壊

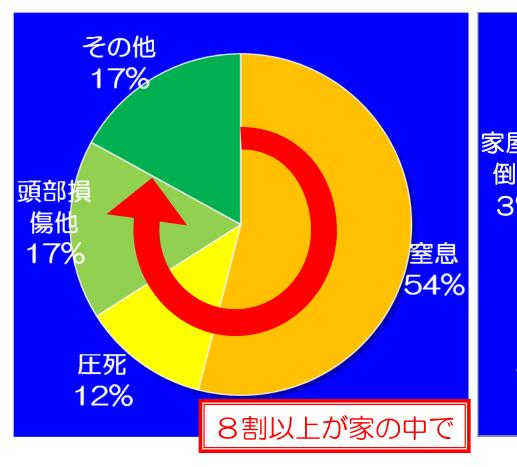


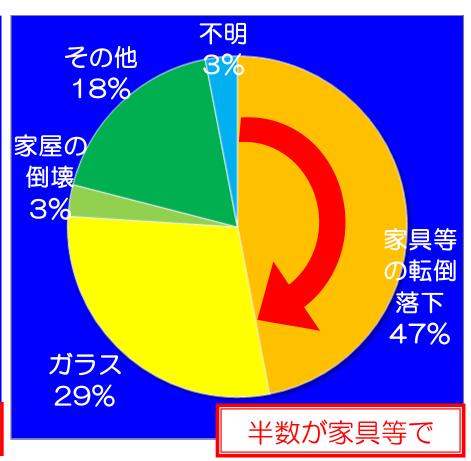


阪神・淡路大震災時の被災者の状況

死因別死者数

内部被害によるケガの原因

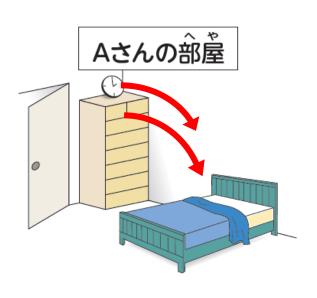


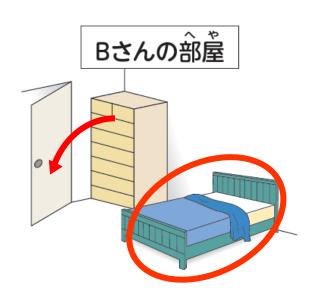


【出典】「阪神・淡路大震災震災地"神戸"の記録 1.17神戸の教訓を伝える会」 【出典】「日本建築学会阪神・淡路大震災 住宅内部被害調査報告書」



地震が発生した時、それぞれの 部屋ではどんな危険があるだろう?







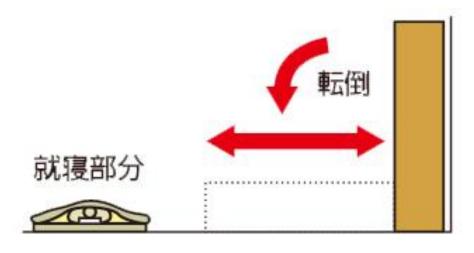
- × タンスの上の時計が落ちてく る。
- × タンスが倒れてくる。

- × 倒れたタンスがドアをふさぎ 避難できなくなる。
- タンスをベッドと平行に置いているので、ベッドの上に倒れてこない。
- ドアから離れたところにタンスがあるので、倒れても避難できる。
- 枕元に非常持ち出し袋と運動 靴が備えられているので、す ぐに避難することができる。

人生の約1/3は寝室で過ごす!



※ 就寝位置は家具の側方がよい



※ 就寝位置が正面の場合は家具の高さ以上に十分な距離をとる



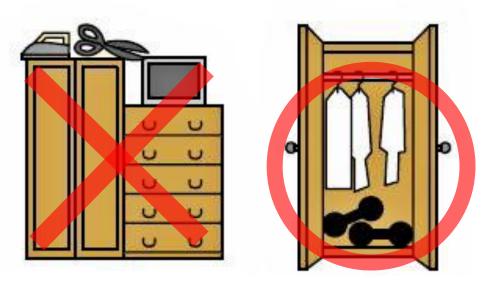
家具の配置の見直しや、 家具や家電の固定をしよう

すぐできる対策

普段使っている場所の周辺には 背の高い家具を置かない

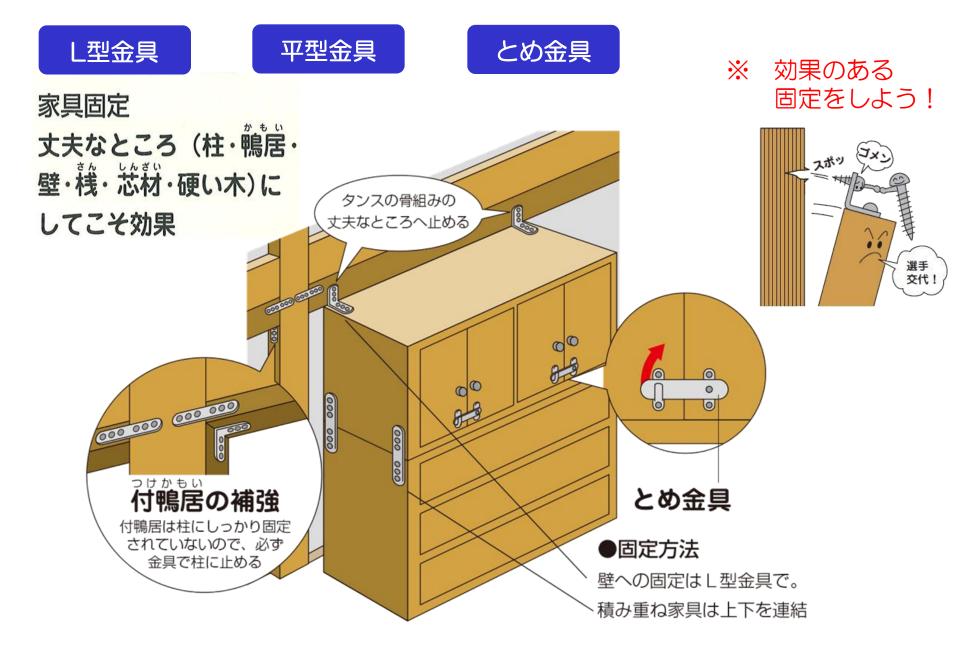


家具の上に物を置かない



下に重い物や危険な物、上に軽い物を収納する

家具をしっかり固定しよう!



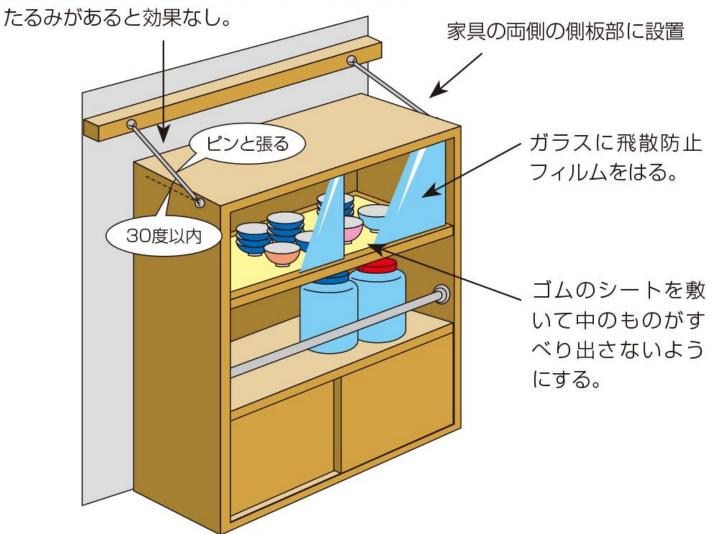
家具をしっかり固定しよう!

ベルト式

ゴムシート

ガラス飛散防止フィルム

家具とくさりやベルトの角度は30度以内。



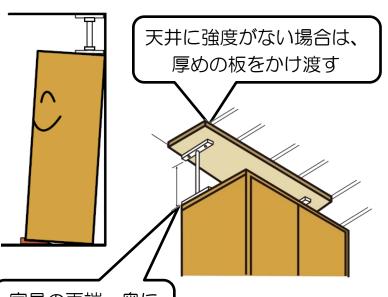
家具をしっかり固定しよう!

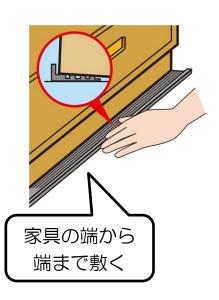
家具、壁を傷付けたくない場合

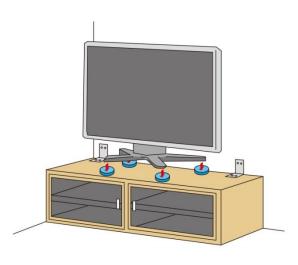
ポール式

ストッパー式

耐震粘着マット







※ 粘着マットで固定する。

家具の両端・奥に 設置する

※ ポール式とストッパー式を併用し、 家具の上下に対策をとる。

> これなら 簡単にできるね!



H21 (2009).8.11 駿河湾を震源とする地震



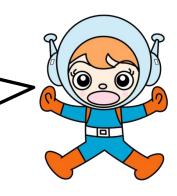
震度6弱の揺れは、命の危険が伴う大変な状況になるはずなのに…!?

震度	人間	家 具	屋外	木造建物
633	立っていることが困難になる。	多くが移動し、 倒れるものもあ る。	壁のタイル、窓 ガラスが破損・ 落下することが ある。	倒れるものもある。

立つのも 難しい 家具が 倒れる 窓ガラスが割れる

建物が 倒れる

どうして静岡県の被害は 小さかったんだろう?



その秘密は・・

静岡県に比べ、高知県の家具の 固定率は30.0%(H25年度地 震・津波に対する県民意識調 査)と、まだまだ低いのじゃ。 このままで大大大かのう。





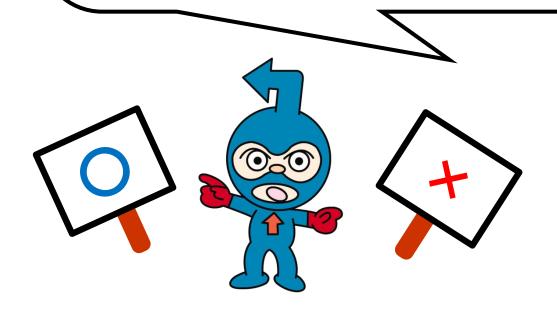


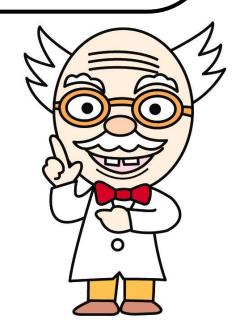


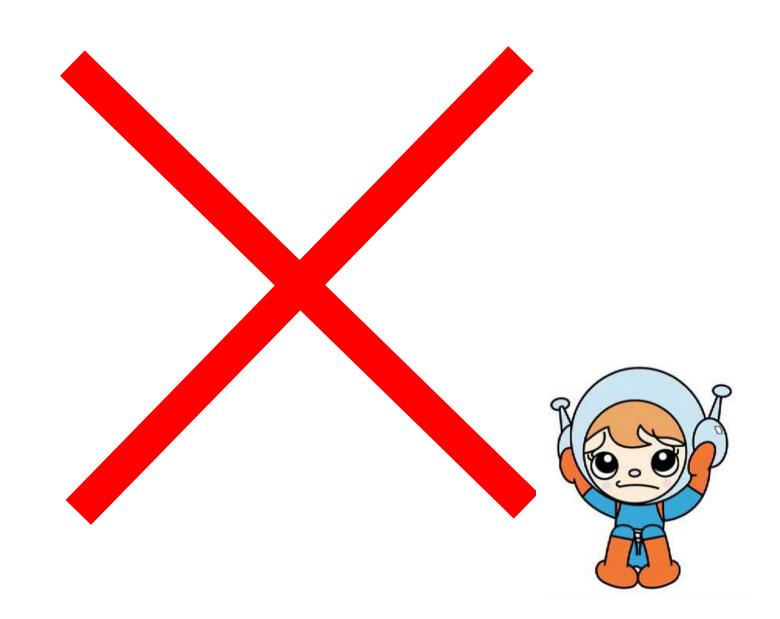


問題

万が一に備えて、非常持ち出し 袋には飲み水をたくさん入れて おく方がよい。







非常持ち出し品

と

備蓄品

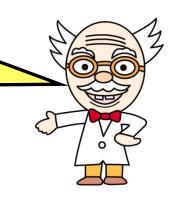
非常持ち出し品

(避難する時に持ち出すもの)



※ できるだけ身軽に避難できるようにするため、持ち出し品は避難に必要な物品や貴重品に限りましょう。非常持ち出し品は袋に入れ、逃げ出す時の通り道、目につくところ、寝室の枕元などに置いておきましょう。

すぐに持ち出せるように 準備することが大事なのじゃ!



備蓄品

(避難生活に備えて家に蓄えておくもの)

飲料水

1人1日3リットル 分の水は飲料用に必 要であると言われて います。



食料

- ・乾パンやクラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を通さ なくても食べられるもの)
- ・レトルト食品
- ・ナイフ、缶切り
- ・粉ミルク・ほ乳びん (赤ちゃんがいる場合)



- 家庭の事情により必要なもの(例)
 - ・高齢者や乳幼児が食べやすいやわらかい食べ物
 - アレルギーの起こらない食べ物
 - ・服用薬(生活に医療器具が必要な方は、災害時に調達する方法を事前に把握しておく)
 - ペット用品(ペットフード、ケージ、トイレ用品)



少なくとも3日分以上の蓄えが必要だぞー特に水は大事! 家庭の事情に合わせて 準備をしておくんだぞー!!



被災後の生活に役立つ品







日ごろから備えておけば安心だ!!





夜になると真っ暗に・・・道が見えない



これじゃ

避難できないよ~

夜間の避難訓練



夜の避難訓練を やってみることが 大切なんじゃ!



地震が起きると 街灯も消えて しまうんだぞー!! 真っ暗で思うように 逃げられないよ~!





家族で集合場所も確認

家族が別々の場所にいるときに 地震にあってしまうこともある! どこに集合するかを決めておくことじゃ!



決めていないと、お互い探しに行って、 会えないことがあるんだぞー!



高台の公園に集合だ!

来るまで 待ってるわ!





家族防災会議をやってみよう!

非常持ち出し品は、 この間みんなで確 認したよね



避難経路も1つだけで なく、たくさん考えて おくといいね みんなバラバラに逃げて、 安全に移動できるように なったら、ここに集まる んだよ



家にいる時はここへにげるのよ



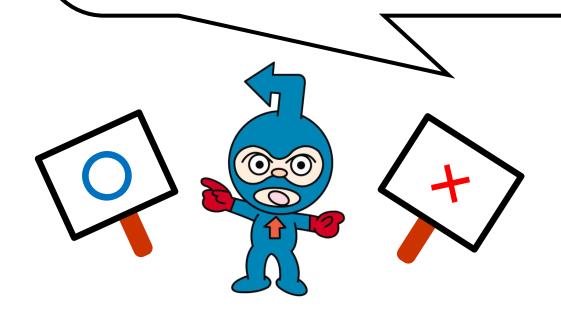


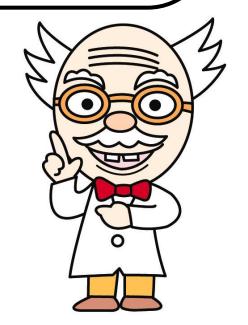
お父さん、家具の固定は ぼくも手伝うからね

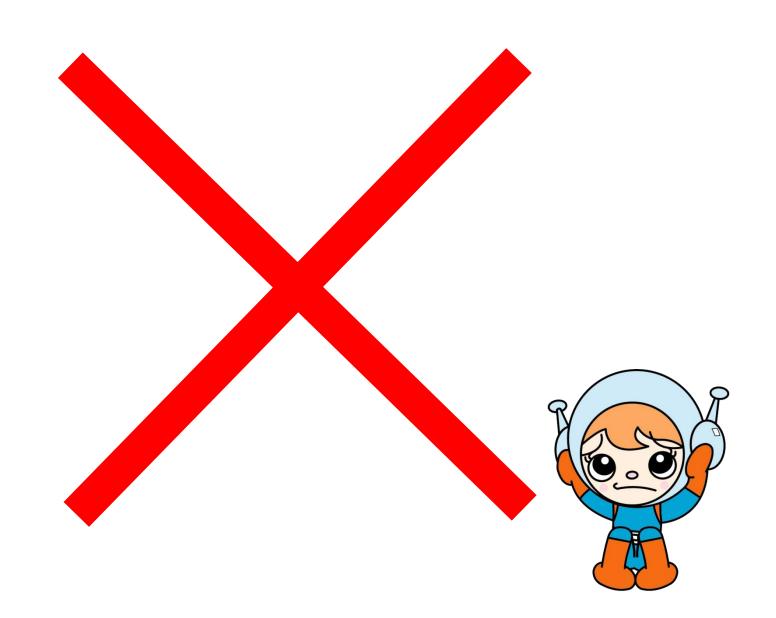


問題

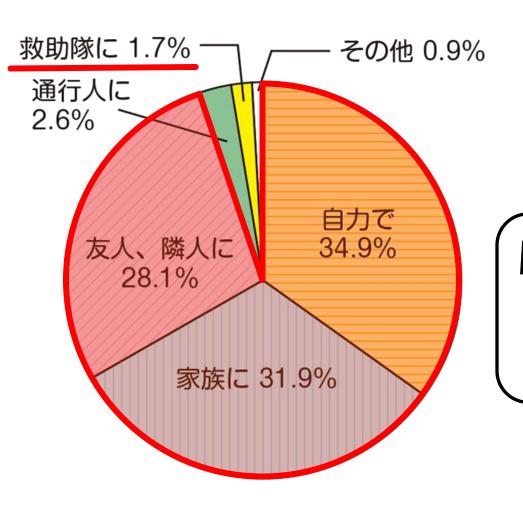
地震が起きたとき、助かった人の多くが、自衛隊などの救助隊 に助けてもらっている。







阪神・淡路大震災における救助・救護活動



生きのびた人の約95%が 自力または、家族や近所の 人に助けられています

日ごろからの備え、 人とのつながりが 大事なのじゃ!

【出典】兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書 (日本火災学会)

大事なのは地域で助け合うこと!





南海トラフ地震等大災害が起こると

- ①甚大な被害の発生
- ②行政機能の低下・麻痺



地域での対応を余儀なくされる

- ①地域が孤立する
- ②救助・救援がすぐには来ない



地域の住民による対策が必要 自主防災組織の存在は不可欠

自主防災組織とは、「災害の時に自分たちの地域は、 自分たちで守る!」ということを基本とした組織

災害時要援護者への支援







普段のお付き合いを通じて、自力での避難や避難の判断・情報収集が困難な人がいないか、状況を把握しておくのじゃ!(高齢者、障害者、傷病者、妊産婦、乳幼児、外国人など)

地域の防災活動に参加してみよう!



【提供】室戸市



【提供】土佐清水市



【提供】須崎高校

地域を知って みんなで一緒に 備えるのじゃ!





【提供】佐川町



【提供】須崎市